

平成  
20年度

# 友の会の会員様へ



わたしたちの快適な暮らしを1年間支えてくれてありがとう



友の会に2,686件 8,262,000円の支援が寄せられました。  
平成20年度の動物を中心とした動物園事業に全額を使用させていただきました。  
動物たちへの優しい暮らしと環境の維持に役立っています。



## ■園でかかる光熱水費 約2,674万円

電気代として1,369万円使用しました。  
動物の健康状態を維持するために照明はもちろん空調や床暖房、ヒーターや流水のためのポンプ類などで使用されています。

また水道代として1,305万円使用しました。  
ゾウ、トラのプールやフラミンゴ、バードケージの池等の維持に、その他の多くは、獣舎清掃などに使用しています。

経費については無駄を無くし、できるだけ節約を心がけ、コスト削減の為に努力・工夫を行っておりますが、動物の命をつなぐものとしてエサ代同様、光熱水費は欠かすことの出来ない経費です。みなさまのご協力を今後ともよろしく願います。

## ■獣舎の環境維持・改善 約35万円支出

動物の獣舎周りや動物パドック周りの修繕・改善に使用しました。

主な改善内容として

- |                 |        |
|-----------------|--------|
| ・ムササビの森電灯ポンプ盤改造 | 約5万円   |
| ・ゾウ舎押しボタン修繕     | 約14万円  |
| ・チンパンジータワー修繕    | 約9万円   |
| ・チンパンジー舎電柵修理    | 約6万円 他 |

## ■平成20年度に誕生した新しい生命たち

みなさんの温かいご支援のお陰で動物たちはのびのびと生活し、ミーアキャットやプレーリードッグに赤ちゃんが恵まれました。みんな元気にスクスク育っています。

## ■会員への情報郵送料、会員証等

約158万円

会員の方に年2~3回園情報を郵送しています。  
サポーターズニュース発行費用と園情報、収支報告書を郵送する費用です。経費を節約するために同世帯の会員様には1通の情報提供とさせていただきました。

その他、会員証の印刷代などを支出しました。

平成  
20年度

# 到津の森公園基金&動物サポーター支援者様へ

わたしたちのご飯を1年間支援してくれてありがとう



到津の森公園基金に43件 875, 877円の支援が寄せられました。

(平成11年度からの累計76, 927, 003円)

うち法人17件 562, 739円

平成20年度は基金の取り崩しはありませんでした。平成21年度以降の動物の導入等のために積み立てています。

動物サポーターに1, 236件 15, 355, 109円の支援が寄せられました。

うち法人・団体サポーター119件 10, 599, 889円。

平成20年度の動物のエサ代等として全額使用し、不足額は、前年度までの積み立て金額を使用させていただきました。

## ■動物のエサ代 約1, 830万円

プレーリードッグ、ミイアキャットなどの赤ちゃんの誕生で新しい仲間が増えました。約100種500点の1年間のエサ代です。主なものは、



■ゾウ2頭が1日に必要なエサの分量は、およそ乾草40kg、青草8束、笹15kg、ペレット(固形飼料)16kg、ヘイキューブ(干し草固形飼料)10kgで年間約360万円。

■チンパンジー9頭が1日に必要なエサの分量は、およそキャベツ3kg、サツマイモ4kg、ニンジン4kg、バナナ3.5kg、リンゴ2kg、オレンジ2kgで年間約180万円。

■ニホンザル46頭が1日に必要なエサの分量は、およそキャベツ5kg、サツマイモ4kg、ニンジン4kg、バナナ3kg、リンゴ3kg、オレンジ3kgで年間約164万円。

■ライオン2頭が1日必要なエサの分量は、およそ丸鶏3kg、馬肉6kgで年間約90万円。

■キリン1頭が1日に必要なエサの分量は、およそ主に木の枝1kg、カトルーサン(干し草を切ったもの)2kg、圧ペントウモロコシ(フレーク状のトウモロコシ)3kg、ペレット(固形飼料)2kgで年間約90万円。

このような動物サポーターによるみなさんのご支援により経営に左右されない、動物たちに安定したエサの提供ができています。



## ■動物の薬代 約52万円支出

当園の動物たちの健康を守るための薬等を購入し、園内の動物の健康管理や治療、検査などで使用しました。

## ■会員への情報郵送料、認定証、記念品等 約117万円

会員の方に年2~3回園情報を郵送しています。サポーターズニュース発行費用と園情報、収支報告書を郵送する費用です。経費を節約するために同世帯の会員様には1通の情報提供とさせていただきました。

また、法人サポーターを対象に認定証を作成しました。

その他、レッサーパンダやゾウのために竹を定期的に提供いただいたり、米などの穀類や新鮮な野菜・果物を提供いただきました。米はサルたちの冬の暖をとるためのおやつとしておにぎりにして提供しています。また、飼育スタッフとボランティアによるエサとり(新鮮な野草や雑草を刈りエサとして使用)などで、全体のエサ代を昨年並みに節約することができました。